

研究名：新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究

1．研究の目的

新型コロナウイルス感染症は、新しい疾患であり、今後の治療戦略を考えるにあたり、未だに多くのことが解明されていません。本研究では、全国の多くの病院と協力して、新型コロナウイルス感染症症例のデータベースを構築し、未解明研究課題を早急に解決することを目的としております。

2．研究の方法

研究対象：2020年1月1日から2022年3月31日までに国立成育医療研究センターを退院された方の中で、新型コロナウイルス感染症の確定診断をされた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年7月

研究方法：2020年1月1日から2022年3月31日までに当センターを退院し、新型コロナウイルス感染症と確定診断をされた患者さんの既存の臨床情報（3.研究に用いる情報の種類参照）をDPCデータ及び診療録より取得し、匿名化（誰の情報か直ちに判別できない）し、研究代表施設（日本医科大学武蔵小杉病院：責任者・田上隆）にパスワードをかけて提供します。研究代表施設では研究参加施設より提供されたデータを集計される。参加施設からの共同研究者の研究課題は、研究代表者と研究運営委員でとりまとめられ、担当が調整されます。

3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、血圧、脈拍、治療薬、血液検査データ（肝機能、凝固系指標等）、医療費等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター（研究責任者：天笠 俊介）
日本医科大学武蔵小杉病院（研究責任者：田上 隆 ）
研究協力施設

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022 年 10 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

- 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
国立成育医療研究センター 救急診療科 天笠俊介
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：7236）

- 研究責任者：
国立成育医療研究センター 救急診療科 天笠俊介